

郡上農林事務所の普及活動状況 令和8年3月31日現在

今月の重点活動

■水稲 郡上南部の水田農業関係者が情報交換

J Aめぐみの水田農業担い手協議会・郡上南部支部の情報交換会が3月12日に八幡町で開催され、生産者と関係機関34名が出席した。

関係機関から、米穀情勢、ごま葉枯れ病やヒレタゴボウ対策、「みどり認定」、市単補助事業などの情報提供が行われ、農業普及課からは、高温耐性品種や脱プラ肥料の試験結果を報告した。

また、生産者から「当協議会は南部と北部支部が各々活動していると一緒に活動した方が良い」との提案があり、次年度から合同で開催することが決議された。

農業普及課では、今後も関係機関と連携しながら協議会の活動を支援していく。



【情報交換会の様子】

郡上の農業・農村を支える人材育成

■女性農業経営アドバイザー 中濃ブロック退任者講話会を開催

3月10日、中濃総合庁舎で令和7年度GLAMA退任者講話会が開催された。退任者は中濃ブロック会員に対して自らのアドバイザー活動を振り返って講話した。

今年度退任する2名（関市、郡上市の会員）はアドバイザー歴が20年以上と長く、ライフステージの変化や様々なイベントの思い出、女性農業者の経営参画についての取り組み等を会員は興味深く聞き、思い出話に花を咲かせた。

農業普及課では、女性農業経営アドバイザーの活動を支援するとともに、地域の女性農業者が活躍できるように関係機関と連携して取り組んでいく。



【退任者講話会の様子】

安心で身近な「郡上の食」づくり

■直売所 山菜講習会を開催

郡上市では12の農産物直売所が活動を行っており、3月16日は「J AめぐみのAコープおくみの生産者直売部会」、17日は「郡上旬彩館やまとの朝市」で総会並びに山菜講習会が開催された。

農業普及課は山菜講習会において出荷時における食用植物と有毒植物の判別方法について説明し、出荷者も消費者に安全な商品を提供するため熱心に聴講していた。

農業普及課は、今後も市、J A等関係機関とともに、“地消地産”の推進と安全・安心・新鮮な農産物の安定生産を継続するために各直売所の活動を支援していく。



【山菜講習会の様子】